

# 人間の尊厳をとりもどせ

～今こそ「働くルール」の確立を～



ワーキングプア、ネットカフェ難民、偽装請負、日雇い派遣、偽装雇用、サービス残業、名ばかり管理職……日本では、こうした問題が大きな社会問題となっています。「労働者使い捨て」としか言いようのない実態がなぜ広がったのか、労働者、労働組合はこうした問題にどう取り組めばいいのか、労働法制、労働行政が果たすべき役割は……。

ネオ・リベラリズムによる労働者の権利否定に対抗して、人間の尊厳を取り戻すための「働くルール」確立がいまほど強く求められている時はありません。

世界の労働者との連帯を深めつつ、私たちの身近なところから一歩ずつ前進を——全労働結成50周年を機に、記念講演とシンポジウムを企画しました。みなさんのご参加をお待ちしています。

**参加費無料**

○日時  
2008年6月28日(土)  
13:00～16:30

○会場  
全労連会館  
東京都文京区湯島2-4-4  
全労連会館2F  
TEL(03)5842-5611

○プログラム

**第1部—記念講演 13:00～**  
「世界を覆うグローバル化と  
対抗軸～労使関係の国際比較と日本～」

講師：田端 博邦 氏  
(東京大学名誉教授・  
元東京大学社会科学研究所教授)

**第2部—シンポジウム 14:00～**  
「労働者使い捨て社会に立ち向かう」

シンポジスト  
河添 誠さん  
(首都圏青年ユニオン書記長)  
林 美子さん  
(朝日新聞労働グループ・デスク)  
脇田 滋さん  
(龍谷大学教授)

コーディネーター  
森崎 巖  
(全労働書記長)

